

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号：★D-23-3-11						
事業名：地域防災対応マニュアル等策定事業						
事業費：総額 28,333 千円 国費 22,667 千円 (内訳：委託料 28,333 千円)						
事業期間：平成 25 年度						
事業目的：震災の経験から、災害時職員対応マニュアル等の見直しが必要となったため、アンケートやヒアリングにより行動検証を行い、町職員の各種災害対応マニュアルを見直し、再作成する。併せて避難所の開設や運営についてのマニュアルも整備することで、災害時に迅速に対応できる体制を作り、安全・安心なまちづくりを行う。						
事業地区：巨理町全域						
事業結果：東日本大震災課題調査・検証業務 災害対策本部運営マニュアル作成 災害時職員初動対応マニュアル作成 職員初動マニュアル作成 避難所開設マニュアル作成 避難所運営マニュアル作成 <平成 25 年度> 地域防災対応マニュアル等策定業務委託 28,333 千円						
事業の実績に関する評価 ① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 ○行動検証を行ったうえで各種マニュアルの見直しを行ったことで、災害時に迅速に対応できる体制を構築することができた。 ⇒ 上記を踏まえ、本事業は事業目的に即した効果を発揮していると判断する。 ② コストに関する調査・分析・評価 ○巨理町財務規則等に基づき、適正に指名競争入札を実施して業者を決定し実施した。 ⇒ 上記を踏まえ、本事業に要したコストは妥当と判断する。 ③ 事業手法に関する調査・分析・評価 <table border="1" data-bbox="236 1675 1353 1765"> <tr> <td></td> <td>想定事業期間</td> <td>実際の事業期間</td> </tr> <tr> <td>委託</td> <td>平成 25 年 5 月～平成 26 年 3 月</td> <td>平成 25 年 5 月～平成 26 年 3 月</td> </tr> </table> ⇒ 想定事業期間内で整備を終えており、事業手法として妥当であったと判断する。		想定事業期間	実際の事業期間	委託	平成 25 年 5 月～平成 26 年 3 月	平成 25 年 5 月～平成 26 年 3 月
	想定事業期間	実際の事業期間				
委託	平成 25 年 5 月～平成 26 年 3 月	平成 25 年 5 月～平成 26 年 3 月				
事業担当部局 巨理町総務課安全推進班 電話番号：0223-34-1111						